

浸水からまちを守る総合治水

近年「50年に一度の大雨」など、豪雨による災害が増加しています。これまでに経験のない量の雨が降ることで、全国各地に大きな被害が出ており、改めて浸水への対策が注目されています。

浸水被害はどうして起こる？

近年、開発や都市化が進む中で局地的な大雨が多発しています。従来よりも短時間に集中して雨が降ることで、浸水による被害が拡大しています。



田畑や森林のある場所

雨水の大半が地中に浸透したり、水田やため池に貯留されたりするため、下水道への流入は抑えられます。



都市化された場所

地表がコンクリートやアスファルトで覆われており、想定以上に集中して雨が降った場合、下水道の排水能力を超えてしまうため、浸水被害が拡大します。

山や田畑には雨水をためたりしこませて、水害を防ぐ機能があったんだね。



都市の浸水被害を防ぐ「総合治水」とは？

「河川や下水道の整備」といった雨を川や海に「ながす」対策に加え、「雨水を一時的にためる、地下に浸透させる」といった「ためる」対策、「浸水してもその被害を軽減する」といった「そなえる」対策を組み合わせたものが『総合治水』の取り組みです。

これまでの治水

河川・下水道の整備

河川下水道対策

ながす

効果的に組み合わせ

雨水を一時的に貯水・地下に浸透させる + 浸水した場合の被害を軽減する

流域対策 **ためる**

減災対策 **そなえる**

内水ハザードマップ

これからの治水

総合治水

尼崎市は市域の約3分の1が海面より低くなっており、大雨が降ったとき、地形的な状況から浸水する可能性が高くなっています。そのため浸水対策はとても重要なんです！



国道2号大物陸橋西詰め付近(昭和42年豪雨)



現在の国道2号

尼崎の下水道は浸水対策からはじまりました

尼崎市の下水道は、昭和25(1950)年のジェーン台風で深刻な被害を受けたことから、浸水対策を主な目的として始まりました。昭和42(1967)年には豪雨による大きな浸水被害もありましたが、昭和50年代には下水道の整備が急速に進みました。海拔0m以下の地域も多く自然に排水することが難しい中で、下水道が浸水の被害を抑えてきました。

知っていますか？

総合治水における下水道のやくわり



ながす



ポンプ

大雨が降ったとき、市内にある下水道のポンプ場や浄化センターから、ポンプを使って雨水を川や海へ排水します。近年の局地的な大雨に備え、雨水ポンプを新しくする際にはその能力を大きくするなど、計画的な対策に取り組んでいます。

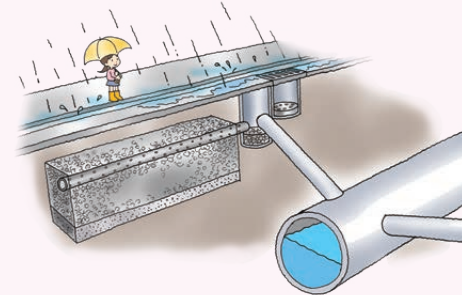
雨水貯留管

大雨が降ると、土地の低い場所では今ある下水道管で流し切れずに、雨水が道路にあふれてたまってしまふことがあります。雨水貯留管は、下水道管では流し切れない雨水を一時的に取り込むことにより、浸水被害を軽減させる施設です。

現在、令和10(2028)年度の完成を目指して、武庫分区で雨水貯留管の事業を進めています。完成すれば2万㎡(一般家庭の風呂水(約200ℓ=0.2㎡)で約10万世帯分)の雨水をためることができます。



ためる



雨水浸透施設

雨水浸透管や浸透ますは、それぞれの底部にある穴の開いた筒所から雨水を地下へ浸透させることができるもので、下水道管へ流れ込む雨水の量を減らす目的で設置しています。舗装された道路は、雨水が地下に浸透しにくくなっていますが、雨水浸透管や浸透ますの設置により、雨水の一部を地下へ誘導しています。

雨水貯留タンク

雨水貯留タンクは、公共施設や住宅、事務所などに置いて、屋根に降った雨を一時的にためるタンクです。一時的にためることで、雨水が一度に下水道に流れ込むのを防ぐことができます。

尼崎市ではこの雨水貯留タンクの設置に最大3万円の助成金制度を設けています。詳細はホームページ(右記QRコード)をご覧ください。



そなえる



下水道事業業務継続計画(BCP)

災害が発生しても下水道機能の継続および早期復旧ができるように、下水道事業業務継続計画(BCP)を作成しています。毎年、この計画がきちんと機能するかを確認するために、訓練を行っています。具体的には、災害を想定し実践的な対応を行うロールプレイング型の訓練や、簡易ポンプを使った排水作業訓練などです。

大雨には地域の特性に応じた対策や備えが必要不可欠なことがわかりました。尼崎の下水道は私たちの目に見えない所で、まちを浸水から守ってくれているんですね。

内水ハザードマップ

内水ハザードマップは、下水道で想定している雨量を超過する大雨が降った場合に、想定される浸水範囲と浸水深などを示したものです。

これを作成・公表することにより、みなさまに水害リスクを認識し、備えていただくことを目指しています。

ハザードマップはホームページ(右記QRコード)で確認できます。

